

2023年11月8日

電子チケットサービス「Kimaticke」で、 利用規模やアプリ環境に応じた地域経済活性化を実現する 新サービスを提供開始

BIPROGYは、経済活性化を実現する電子チケットサービス「Kimaticke(キマチケ)」の新サービスの提供を11月8日から開始します。

「Kimaticke」は、地域に特化した割引クーポンや体験チケットなどを発行・提供することで、地域住民や観光客を自地域へ呼び込み、巡らせることができるサービスです。新サービスの開始により、地域ごとの多様なニーズに応じて小規模な実証実験から大規模なクーポンキャンペーンまで、各地域の取り組みに合ったチケットの発行が可能になります。また、効果的な施策運営を行うためのデータ分析や、アプリを保有していない運営者向けにノーコードでアプリを作成できるサービスをオプションとして提供し、よりスピーディーな施策の開始を可能にします。

BIPROGYは、地域の企業・団体に導入しやすいチケットサービスを提供することで、地域経済活性化を支援します。

【背景】

昨今、自治体だけでなく地方銀行などの金融機関や観光事業者など、さまざまな業界のステークホルダーが共生しながら持続的な地域経済活性化に取り組んでいます。政府においてもデジタル田園都市国家構想を掲げ、デジタル技術の実装を進めるとともに、優良なモデルケースの創出などのさまざまな支援を行っています。一方で、一般的に展開されている電子チケットの仕組みでは、コンビニやドラッグストアといった全国展開する店舗での利用に偏るなど、地域内での柔軟な利用には難しい側面があるのが現状です。

BIPROGYでは、地域事業者や地方自治体に電子クーポンやプレミアム商品券といったデジタルチケットサービスを展開することで地域経済活性化を支援してきました。また、地域の運営者は規模の違うキャンペーンへの対応や、クーポンアプリの準備・開発などの課題があり、地域の状況に応じた柔軟なサービス提供を求めています。今回の新サービス開始により、キャンペーンを実行しやすい仕組みが実現します。

【「Kimaticke」サービス概要】

「Kimaticke」は、割引クーポンや体験チケットなどのデジタルチケットを地域ごとに自由に発行・提供することで、地域住民や観光客を自地域へ呼び込み、巡らせることができるサービスです。また「Kimaticke API」の提供により、既に自社アプリを保有している場合でも柔軟にクーポンやチケット機能を取り入れることが可能です。有料チケットや商品券のような決済が必要な場合も、別途決済サービスとの連携により、ユーザーにとってシームレスなキャンペーン体験を実現できます。

■ 地域の特徴を生かした柔軟なチケット企画・運用

特産品の消費喚起や子育て支援などさまざまな規模や内容に合わせ、柔軟に対応することで、より効果的な地域活性化事業の推進が可能になります。

■ 地域コミュニケーション促進

知人や家族間などでチケットをプレゼントできるチケット譲渡機能により、生活者と地域の新しい、つながりをつくりコミュニケーションを活性化することができます。

■ 地域施策と分析のサイクルを回す仕組み

チケットの利用動向を把握し、次回の改善や計画に生かせるデータ分析を行うことで、継続的な地域経済促進や改善のサイクルを回すことができます。

【新サービス概要】

	プラン	チケット利用枚数（目安）	リクエスト処理性能	目安
標準サービス	①スーパーライト	500枚/月	★	実証実験
	②ライト	5,000枚/月	★	小規模企画
	③スタンダード	1万枚/月	★★	都市圏利用
	④プレミアム	25万枚/月	★★★	県民利用
他サービス	アプリテンプレート	ブログ感覚でアプリが作成できるテンプレートの提供		
	アプリ作成代行	アプリテンプレートを利用したアプリ作成代行		
	アプリストア申請代行	作成したアプリを公開するための申請代行		
	データ分析	チケットの利用動向を分析するデータ分析サービス		



■ チケット発行数や施策の拡大に合わせたプランを選択可能

小規模な実証実験から大規模なクーポンキャンペーンまで、施策の規模に合わせたチケット発行数の選択が可能です。

■ プログラミングスキルがなくても、誰でも直感的なアプリ開発が可能

「Kimaticke」利用に合わせてアプリを作成するお客さま向けのプランです。ニューフォリアとの業務提携により、ノーコードで直感的なアプリ開発が可能となり、スピーディーに施策を開始できます。

■ チケット利用の動向分析により施策改善に活用可能

「どんな人がどのチケットをいつ購入しているか？」「どこの店舗でどのチケットがいつ使われたのか？」など、チケットの流通経路や、チケットに紐づく性別、年代、居住地などのユーザー属性データを把握することで、地域経済活性化の計画に生かすことが可能となります。

【今後の取り組み】

今後 BIPROGY は「Kimaticke」の提供を通じて、地域経済活性化に取り組む地域金融機関や、さまざまなステークホルダーを支援することで社会 DX を推進し、持続可能な社会の実現を進めていきます。

以上

■ 関連リンク：

- ・ Kimaticke : <https://www.biprogy.com/solution/service/kimaticke.html>
- ・ 株式会社ニューフォリア : <https://www.newphoria.co.jp/>

※Kimaticke は、BIPROGY 株式会社の登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/